

令和 5 年 9 月 21 日  
(公財)横浜市緑の協会  
よこはま動物園

## よこはま動物園ズーラシア

# シシオザルの赤ちゃんが誕生しました！

よこはま動物園では、令和 5 年 9 月 4 日（月）にシシオザルの赤ちゃん（オス）が 1 頭誕生しました。よこはま動物園でシシオザルの繁殖に成功したのは 24 年ぶりとなります。

母親のハニイは今回が初めての出産でしたが、落ち着いた様子で赤ちゃんの世話をしています。

シシオザルの赤ちゃんは、生まれたばかりの頃は顔の周りの毛が目立ちませんが、成長に伴い毛が伸びていき、たてがみのように見えます。

赤ちゃんの公開については、決定しましたらホームページ等でお知らせします。公開までの間は、ホームページ内のブログ「飼育日誌」で近況情報を紹介していく予定です。

これからの赤ちゃんの成長を見守ってください。



(9月6日撮影)



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

横浜市SDGs認証制度



お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■ 個体情報

父 親	愛称：マロン	平成 11 年 12 月 15 日生まれ
母 親	愛称：ハニイ	平成 25 年 8 月 21 日生まれ
子（オス）	愛称：未定	令和 5 年 9 月 4 日生まれ

■ シシオザルについて

和 名	シシオザル
英 名	Lion-tailed Macaque
学 名	<i>Macaca silenus</i>
分 類	霊長目 オナガザル科
分 布	インド南西部の西ガーツ山脈
生 態	尾の先端部がライオンの尾のように房状になっているのが名前の由来です。標高 1,500m 以上の常緑広樹林に 4～30 頭の群れをつくり、果物や木の実、新芽、昆虫類などを食べて生活しています。オスはテリトリーを守るためにしばしば大きな声を発しますが、これはマカク属のサルの中でシシオザルだけに見られる行動です。野生での生息数が非常に少なくなってしまったため、世界中の動物園で増殖への努力が続けられています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I：絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧種 (EN)：近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
当園飼育頭数	8 頭（オス 3 頭、メス 5 頭） ※今回生まれた子を含む
国内飼育園館	18 園館 70 頭（オス 41 頭、メス 28 頭、不明 1 頭）※令和 5 年 3 月 31 日現在

■ よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆ 入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料  
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）  
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆ 開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆ 休 園 日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1 ※9/13～10/16 は無休
- ◆ 交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 18 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆ URL：https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/
- ◆ 住 所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆ 問合せ先：045-959-1000